健康医療市民会議(KISK)会報 Vol.75

2014年 6 月号



東京新宿御苑にはバラのコーナーがあり、世界各地から寄せられたバラが一杯咲いています。由来がよくわからない品種の名前もいろいろで、プレイボーイなどと言うものも。美しさゆえ、研究している人の多さをうかがわせます。ちなみに新宿御苑は、かつては皇室の庭園だったのが、戦後、国民公園となり、現在は、環境庁が管理しています。

6月定例会案内

乳酸菌のお話が中心です!

日 時:平成26年(2014年)6月17日(火)16時~18時

場 所: ㈱玄米酵素東京支社 4F エコロホール 墨田区両国 3-24-10 (下図参照)

参加費:会員¥2000 同伴者/ビジター¥3000 予 定:16:00-16:30 中間報告 梶原代表

16:30-18:00 講演:「腸内環境と乳酸菌」

ニチニチ製薬株式会社 常務取締役 能味 堂郎 (のうみたかお) 様

講演案内:「腸内環境と乳酸菌」

ニチニチ製薬㈱(代表取締役:安本昌吉様)は、三重県に本社を置き、乳酸菌などの有用微生物の研究開発、健康食品の製造販売、医薬品の販売等を事業として全国展開している会社。善玉菌としてよく知られる乳酸菌ですが、人の腸内に多く住んでいる乳酸菌『FK-23菌』を培養、加熱処理した、同社開発の濃縮乳酸菌食品『プロテサン』は免疫系に働きかけることなど、11の特許を取得。高齢化とともに悪玉菌が増え免疫力が落ちたりして健康を害しがち。健康の原点とも言うべき腸内環境をどう保つべきかについて実践的なお話を伺います。

能味堂郎様プロフィール:東北薬科大学薬学部製薬学科卒業後、近畿大学にて博士号取得。専門は微生物学、免疫学。現在、ニチニチ製薬㈱常務取締役。薬学博士、薬剤師。



会場案内

㈱玄米酵素 東京支社 4F エコロホール 墨田区両国 3-24-10 第2酵素ビル「エコロ」 (左図の A) (JR総武線 両国駅東口より徒歩2分・地下鉄大江戸線 両国 (A4 出口) より徒歩5分)。JR両国駅東口を南側に出て左へ。パチンコ店の横を京葉道路方面におよそ100m歩いて右角のビルです。

5月定例会報告

5月定例会の簡単なご報告です。

<血管年齢測定>

5月は講演の講師、木下教之様とお二人の事業仲間の方々のご尽力により、会の開催前の30分間、新しい機械による血管年齢やストレスの検査をする時間を設けました。健康医療市民会議で保有する以前の機械も持参して、検査態勢を整え、全部で15名程度の出席者に検査して頂きました。結果は、まちまちでしたが、これを機に血管の重要性を認識し、日頃から健康な血管の維持に努めたい

ものです。今回初めて登場した機械は、ソフトをパソコンに入れ、プローブと呼ばれる検査器を指にはさんでパソコンの USB ポートにつなぐ簡便なもの。

今後は、こう言う検査方法も広がって行くのではないでしょうか。

<中間報告> 梶原代表

代表から、前回 4 月の定例会で、代表自身が行ったプレゼンテーション「21 世紀は"情場"」の簡単な復習として、高度情報社会へ転換し、頭脳労働が主流になると「うつ病」など精神的疾患が増えるので、運動などで予防に努めようという話、今回 5 月の木下様とお話の内容の簡単な紹介と来月 6 月の講演(仮題:腸内環境と乳酸菌)の案内がありました。加えて、1 村 1 社運動の現状報告として安曇野市の「元気道場」の試行予定、国交省が「情状」の発想を取り入れ、国土の「健康力」向上策の提案をしていることなどの報告がありました。

<講演:医療革新!自然美と健康へのはじまりの一歩/血管年齢若返り最新サプリメント情報>

土太郎美県塾「Wellness Symphony」塾長 薬剤師 木下 教之様

まずは自己紹介から。1976 年旭川市生まれで、今まで講演して頂いた講師の 方々の中では随一の若手。大手製薬企業に勤務していたが、西洋医学に偏った 医療、薬漬けの医療に疑問を感じ、独立。今後は、東西の枠を超えた統合医療 が重要だし、市民一人一人が自分自身のお医者さんでその自己治癒力を引き出 すアドバイスをするような仕事をしたいと挨拶。



土太郎美健塾の中心はデトックスプログラム。食、高度なサプリメント、水、施術(アロマ、エステ、整体、ヨガ、運動療法等)の組み合わせで、血管の若返りや腸をきれいにするプログラムを実施する。血管年齢測定による定量的な評価も実施。プログラムの中のサプリメントでは Lーアルギニンが中心となる。NO(一酸化窒素)を生成し、インスリン分泌促進効果、タンパク質の糖化阻害効果により糖尿病の予防によい。また、NOには、免疫力を高める効果、脳神経活性化、動脈硬化予防効果もある。

また、日本の再興のためには Wellness 産業の発展以外考えられない、そのためには地域での健康教育が重要との考えを述べられ、他人に問いかけるのではなく、自ら切り拓くことが大切という芦田元総理の言葉を上げて、決意を述べられ、講演を終了されました。

武道の道場を経営する傍ら、医療機関の経営を支援されている風間健様から、木下様のような若者をみんなで応援して行こうと挨拶がありました。

健康医療市民会議(KISK) 代表 梶原 拓

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-2 東武ハイライン大門 203

TEL: 03(5403)7723 FAX: 03(5403)7724 E-Mail: Info@kisk.jp URL: http://www.kisk.jp

FAX: 03-5403-7724 健康医療市民会議宛て

定例会参加申込書

送信日 年 月 日

ご氏名:
6月定例会(2014年6月17日<火>玄米酵素東京支社)に
A. 参加します B. 参加しません
同伴者、住所変更などご連絡事項がありましたらお知らせください。
講演等についてコメント等あれば歓迎します。

健康医療市民会議(KISK) 代表 梶原 拓

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-2 東武ハイライン大門 203 TEL: 03(5403)7723 FAX: 03(5403)7724 E-Mail: Info@kisk.jp URL: http://www.kisk.jp